

公営企業は住民福祉の増進 民間企業は利益の追求

吉儀敬子市議の一般質問②

吉儀敬子市議は、ガス民営化に関する一般質問で松江市が第2回ガス事業検討(検証)委員会に提出した資料について、質問しました。



一般質問する吉儀市議

公営企業・民間企業の比較

	公営企業	民間企業
企業の目的	公共の福祉の増進	利益の追求
料金設定	議会の議決が必要	機動的に設定
保安	法令により同一	法令により同一

その内容は「松江市ガス局 調べ」として公営企業と民間

企業を比較し、公営企業は「公共の福祉の増進」を目的とし、民間企業は「利益の追求」を目的とする。松江市自身が分析しているものです。

今後10年間の経営は極めて順調

ガス局は、14年前に熱量変更のため75億円の起債を計上しましたが、平成30年度決算では24億円まで縮小しています。起債に対する一般会計繰り入れなしで、すべてガス

事業会計の中で償還してきました。さらにガス局作成の今後の経営見通しでは、10年後には起債残高が19億6000万円に減少し、内部留保資金は4700万円から5億9、000万円へと5億4、300万円も積み増しする計画となっており、吉儀市議は「職員の努力で生まれた市民の財産を売り渡すべきではない」と主張しました。



年金について語る山内書記長

「年金は人権だよ」 カフェでおしゃべり

9月26日、年金者組合東部支部の女性部が、古江公民館において年金カフェを開催しました。

「自分は共済年金で何とか暮らしているが、子どもは不安定な働き方で、将来が心配」

「年金が減り旅行に行く回数が半分以下になった」など、年金生活者となった10人の参加者が、思いを語り合いました。

年金者組合島根県本部の山内紘一書記長から、年金者組合が結成30年を迎えたこと、参院選で年金問題が争点となったこと、闘っている年金裁判が来年結審を迎えること等の報告を受けました。

今後、年金の毎月支給の実現に向けて運動を強めていくことが提起され、10月15日の年金支給日に署名活動に取り組みことが確認されました。

18歳未満の国保料均等割を減免すべき 田中はじめ市議の一般質問②

田中はじめ市議は9月議会一般質問で、少子化対策・子育て支援に関わり、①国保料均等割18歳未満の減免

②保育料無償化で減る市の負担を財源とする子育て支援策充実の2点を質しました。

まず、18歳未満の均等割減免の対象世帯と子どもの数、減免実施に必要な予算額を確認したところ、松延市民部長は、「1、365世帯、2、212人、概算で5、825万円」と答弁しました。

これに対し松木子育て部長は、「市の負担が増える部分を国から措置されれば、市の負担は、今年度2億7千万円、来年度以降は5億4千万円程度減少する。今後、国の制度の詳細を注視したい。」と答弁しました。

赤旗囲碁将棋大会を開催 熱戦が繰り広げられる

毎年恒例の赤旗名人戦囲碁将棋大会(主催・赤旗名人戦実行委員会、後援・日本棋院、関西棋院、日本将棋連盟)は、今年で56回を迎え、9月に各



熱戦を繰り広げる参加者

いっききプラザ島根で開催され、6歳から80歳までの30人が参加しました。参加者は、囲碁・将棋ともに、初心者から強豪までA級からC級に分かれ、10月に雲市で行われる島根県大会と、11月に東京で開催される全国大会への出場をめざし、熱戦を繰り広げました。

10月13日の島根県大会への出場権を得た選手は次の通りです。(敬称略)

- 【囲碁】A級Ⅱ井上礼二 B級Ⅱ内田達夫
- 【将棋】A級Ⅱ熱田駿 B級Ⅱ斎藤太一



一般質問する田中市議

田中市議は、「全国25自治体で実施されている。少子化対策の一環として、ぜひ実施を」と求めました。松延部長は、「国の制度として創設するよう全国市長会を通じて対応していく。」と答弁しました。

田中市議は、「10月から」

市営住宅入居時の 連帯保証人規定見直しへ

田中市議は、生活に困窮する市民への支援について取り上げ、市営住宅に入居する際、条例で連帯保証人が必要とさ

訂正

9月22日号の田中市議の一般質問①の中で、中国電力と松江市の間の「連携協力の取り決めはない」の部分削除します。お詫びして訂正します。